

帛紗色見本

1. 色の選び方

下記は原則。数寄者なので、お席の趣向などがあれば自由に選んでよい。

1-1 女性

基本は赤。これは厄除けを表しており、男性のときめく色でもある。選ぶ際には着物の華やかさを活かす色が良い。

→ 101, 102, 123 あたりが綺麗。

1-2 男性

基本は紫。

→ 125 あたりが綺麗。

1-3 その他

























- ・ 黄色は不幸の意味合いがあるので避けた方が無難
- ・ 緑はちょっと偉め

2. 色見本

【注意】

あくまで再現であり、画面の性質などにより見え方が多少異なります（PDF 版は HTML 版と比較して再現度が低くなっています。）カラー印刷することで、少しましになります。最終決定の前に部室にある実物を確認することをお勧めします。

打ち消し線は、2019 年時点で在庫がなかったことを示します。

101	瑞紅色		114	若鶉	
102	紅桜		115	薄浅葱	
103	今紅梅		116	薄青磁	
104	乙女色		117	漣納戸	
105	京小豆		118	錆朱	
106	藤紫		119	淡紅色	
107	当世柿		120	青緑	
108	千種茶		121	鶯	
109	薄菫		122	利休鼠	
110	本茜		123	薄紅絹色	
111	山吹		124	青香色	
112	黄檗茶		125	群青色	
113	若竹	